

# 発達障害にやさしい SA・PAの調査

東名高速道路上下線の調査で確認できたこと

発達障害を手がかりとしたUDコンサルタント  
橋口亜希子個人事務所代表  
橋口亜希子

# 目次

今日お伝えしたいこと♪

1. 調査の目的
2. 調査結果をまとめた報告書について
3. 好事例の紹介
4. 私の願い、そして実現したいこと

# 1. 調査の目的

発達障害 「高速道路は貴重な移動手段の1つ」

しかし一方で、

- どの SA・PA が利用しやすいのかわからない、
- 自分たちにとって利用しやすい SA・PA の情報がない
- 行き当たりばったりで行くしかない

困りごとも多く聞こえる

パニックや混乱を未然に防ぐためにオムツを使用して  
トイレ利用さえもあきらめているとの声も聞こえる

# 1. 調査の目的

発達障害 「高速道路は貴重な移動手段の1つ」

でも実は、

発達障害にやさしい利用しやすい設備がある！

課題は、発達障害にやさしい  
利用しやすい設備があることが、

「事前情報」 として必要な人に届いていないこと

# 1. 調査の目的

発達障害 「高速道路は貴重な移動手段の1つ」

だから、調査の最終目的は、

発達障害に必要な移動支援の一つである  
事前に予習・見通しが立てられるように

いいところ発見隊としてみつけた好事例を  
「事前情報・学習」コンテンツ（冊子）に盛り込み、

『情報保障』を実現すること！

# 2. 調査結果をまとめた報告書について

【評価方法】 どこがどのように好事例なのか？

## ●ステップ1

これまでの私の子育てや活動で得た、

経験・知識・知見に基づき、現場現認で「いいところを発見！」

\*撮影した写真は上り線・下り線で、合計約6000枚！

## ●ステップ2

国土交通省から出ている次の3つ

- ◎ 「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」
- ◎ 「バリアフリー整備ガイドライン(旅客施設編)」
- ◎ 「知的障害、発達障害、精神障害のある人のための施設整備のポイント集」

と、その他参考情報と照合して、

根拠を示しながらポイントごとの好事例理由をまとめた

# 2. 調査結果をまとめた報告書について

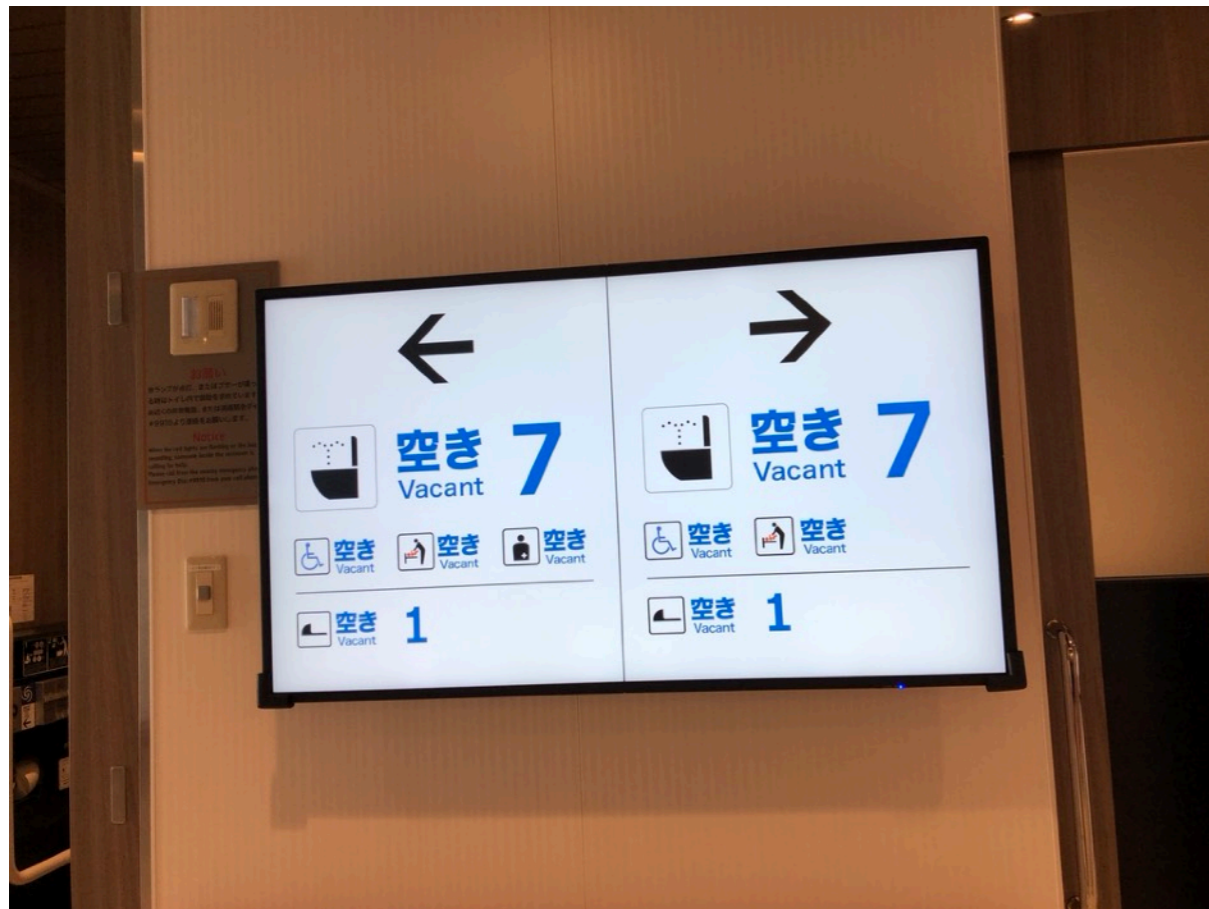
## 234ページの報告書を作成 \*ハイライト版もあり

1. 調査目的
2. 実地調査要旨
3. 具体的なポイント毎の好事例提示
4. 各SA・PAのポイント毎の好事例提示
5. 調査から見えた調査結果の活用方法
6. 調査から見えた課題
7. まとめ、今後の展望

# 3. 好事例の紹介

## 改めて評価をしてみると「いいところ」がいっぱい！

使用の有無が視覚的に分かりやすい  
満空表示板



豊橋PA（下り）

国土交通省設計標準・ガイドラインなど	理由
<p><b>【高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準】</b></p> <p>2.7.1 個別機能を備えた便房の設計標準 留意点:他の個別機能を備えた便房の位置を示す表示・利用したい便房が使用中の場合等に、他の便房へ行くことができるよう、他の階や場所にある個別機能を備えた便房の位置を、便房の付近に表示することが望ましい。</p>	<p>発達障害のある人たちの中には、混雑時などの状況判断が苦手で、混雑しているトイレ内の空きを探して歩き回ってしまう人もいるため、必要最低限の言葉と数字で空き情報が大きく表示されていてわかりやすい。</p>



# 3. 好事例の紹介

## 改めて評価をしてみると「いいところ」がいっぱい！

### 分かりやすい空間構成



日本平PA（上り）

国土交通省設計標準・ガイドライン など	理由
<p><b>【高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準】</b></p> <p>(1) 共通する事項① 設置数、配置</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・個別機能を備えた便房の位置は、他の便所と一体的若しくはその出入口の近くに設ける等、利用者が位置を把握しやすく利用しやすいものとする。</li></ul> <p><b>【知的障害、発達障害、精神障害のある人のための施設整備のポイント】</b></p> <p>(1) わかりやすい空間と動線</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・知的障害、発達障害、精神障害のある人の中には、複雑な空間を理解できなかったり、表示された情報を理解することが困難な方がいるため、連続した明快で簡潔な動線やわかりやすい空間構成は有効である。</li></ul> <p>(2) 明るさの確保</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・知的障害、発達障害、精神障害のある人の中には、暗いと不安になる人がいるため、十分な明るさを確保することは有効である。</li><li>・照明を進行方向に合わせて設置することで、直感的に進行方向をわかりやすくすることは、広い空間で進行方法を認知することが難しい知的障害、発達障害、精神障害のある人にとっても有効である。</li></ul>	<p>奥まで明るく、見通しが良く、全体把握しやすく、どこにどんな設備のトイレがあるのかがわかりやすい。また奥へ続いている天井のスポットライトが誘導灯の役割も果たしていてわかりやすい。</p>

# 3. 好事例の紹介

## 改めて評価をしてみると「いいところ」がいっぱい！

### 女性用トイレ内に 子供用洋式便器



浜名湖SA

国土交通省設計標準・ガイドライン など	理由
<p><b>【高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準】</b></p> <p>◆ 設計の考え方 ◆ ・まず、バリアフリー法に義務付けられた「車いす使用者用便房」と「オストメイト1用設備を有する便房」を設ける。さらに高齢者、障害者、乳幼児連れ利用者等の多様なニーズを踏まえ、それぞれの利用者特性に配慮した設備や便房の設置を検討する必要がある。</p>	<p>今回の調査でスタッフの方々へのヒアリングでわかったことだが、幼児用便座をつけると座位が高くなって怖がる、安定しないなどの理由から嫌がる女児が多く、泣いている子も多くいることから、女性用トイレ内に 男児用小便器エリアとともに子供用洋式便器エリアを作ってほしい</p>

# 3. 好事例の紹介

## 改めて評価をしてみると「いいところ」がいっぱい！

### 空間認知のしやすさ



上郷SA（下り）

国土交通省設計標準・ガイドライン など	理由
<p><b>【知的障害、発達障害、精神障害のある人のための施設整備のポイント】</b></p> <p>(1) わかりやすい空間と動線</p> <p>・知的障害、発達障害、精神障害のある人の中には、複雑な空間を理解できなかったり、表示された情報を理解することが困難な方がいるため、連続した明快で簡潔な動線やわかりやすい空間構成は有効である。</p>	<p>通路の誘導動線が茶色でわかりやすく、テーブル席などの静止エリアと動線が仕切られていて空間認知しやすく、安心感あり</p>

# 3. 好事例の紹介

## 改めて評価をしてみると「いいところ」がいっぱい！

### 落ち着いて食事ができる場所



上郷SA（下り）

国土交通省設計標準・ガイドライン など	理由
<p><b>【知的障害、発達障害、精神障害のある人のための施設整備のポイント】</b></p> <p>(5) 区画された空間</p> <p>・知的障害、発達障害、精神障害のある人の中には、音に敏感で静かな環境を望む方や、騒がしい環境では情報を聞き取ることが難しい方もいるため、観覧席だけでなく、病院の待合いや、商業施設、ホーム上などにおいても音に配慮した区画された環境を整備することは有効である。</p>	<p>照度が低く落ち着いて食事できるスペースあり</p>

# 3. 好事例の紹介

## 改めて評価をしてみると「いいところ」がいっぱい！

### カームダウン・クールダウン



由比PA（下り）

国土交通省設計標準・ガイドライン など	理由
<p><b>【バリアフリー整備ガイドライン（旅客施設編）】</b></p> <p>高齢者・障害者等の主な特性</p> <p>④カームダウン（クールダウン）の配慮事項【対応として】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・カームダウン（クールダウン）のスペースを用意することが効果的な場合がある。駅事務室等の活用その他、パーティション等で視線を遮れるような空間があるだけでも有効な場合がある。</li></ul> <p><b>【知的障害、発達障害、精神障害のある人のための施設整備のポイント】</b></p> <p>(5) 区画された空間</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・知的障害、発達障害、精神障害のある人の中には、音に敏感で静かな環境を望む方や、騒がしい環境では情報を聞き取ることが難しい方もいるため、観覧席だけでなく、病院の待合いや、商業施設、ホーム上などにおいても音に配慮した区画された環境を整備することは有効である。</li></ul>	<p>2階の展望室は人混みを避け静かな空間で落ち着くことができるため、周囲の視線や音に過敏な困りごとのある人におすすめ。</p>

# 4. 私の願い、そして実現したいこと 好事例を必要としている人に届けたい！

いいところ発見隊でみつけたいいところを、

もっと伝えたい！

しかも、楽しく♪

# 4. 私の願い、そして実現したいこと

事前情報冊子で「情報保障」を実現したい…

発達障害にやさしい、  
利用しやすい設備があることが  
事前情報として必要な人たちへ届く

情報保障冊子を作ってほしい！

# 4. 私の願い、そして実現したいこと

「情報保障」には楽しさも必要！

なので、

みちまるくんの力は必要不可欠！



以上です。

ご清聴ありがとうございました♪